

港区将来ビジョン（案）に対する  
区民意見の内容及び区の考え方

令和2年5月  
港区役所

# 港区将来ビジョン（案）に対する 区民意見の概要

「港区将来ビジョン（案）に対し、貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。いただいたご意見と、それに対する港区の考え方を公表します。

なお、ご意見の内容は、一部要約または分割して掲載しましたのでご了承ください。

## 1 意見募集期間

令和元年12月2日（月）から令和2年1月14日（火）

## 2 意見提出状況

意見提出者数：22名

## 3 意見の内訳

● 港区将来ビジョン全体について .....	9件
● 災害に備えたまちづくりについて .....	7件
● 安心・安全で快適なまちづくりについて .....	14件
● 子育て支援と健康福祉のまちづくりについて .....	11件
● 魅力あふれるまちづくりについて .....	12件
● 住民に身近な行政サービスづくりについて .....	5件
● その他 .....	4件
合計 .....	62件

## 港区将来ビジョン（案）に対する 区民意見の内容及び区の考え方

### ●港区将来ビジョン全体について

#### 【区民意見の概要】

- ・全体的によくまとめられているが、欲を言えば施策の方向性にもう少し具体的な考えが示されるとよい。
- ・具体的に目標を決めているところが良かった。
- ・成果指標で、アンケート値による「〇〇と思う区民の割合」「〇〇と感じる区民の割合」などがあるが、人の感じ方には個人差がある。アンケートによる効果検証も必要かもしれないが、客観的に見て出来ているのかいないのかを判断することも大切である。
- ・全体を俯瞰して、港区の特徴を捉えた上で課題が抽出されており、それに対する施策が明快に述べられており、読みやすいと感じた。
- ・目指すべき将来像について、区民が求めるであろう5項目を挙げているが「港区」らしさを感じられない。どの行政にも当てはまるような内容だと感じたので、もう少し港区ならではの目線での考え方、施策であった方がよいのではないか。
- ・港区の特色である海の近いエリアならではの課題である防災の視点が、1つ目の施策になっているのは、少し安心した。
- ・災害に強い港区になるといい。
- ・海に面していることや観光資源がたくさんあることなど、特徴がある港区のこれからの考える上で、まちのイメージや目標を持つためにもビジョンは大切である。区民にどうしたら読んでもらえるか、知ってもらえるかというのには、工夫が必要である。
- ・何か住民不在のような気がした。まずは港区住民の協力が第一であろう。次に区政協力委員・災害対策委員・民生委員・保健環境委員・老人会・体育会・子ども会等の協力が必要。行政の一方通行にならないように、住民が何をし、何に協力するかも必要ではないか。

#### 【区の考え方】

- ・具体的な施策については、毎年度策定する港区区政運営方針において、お示ししてまいります。
- ・成果指標については、施策の進捗を示す「ものさし」として、アンケートによる主観指標と、事業量などによる客観指標を組み合わせています。
- ・施策の方向性については、それぞれの施策の柱において、港区における現状を整理し、全市と比較したうえで、当区における喫緊の課題である災害対策を施策の柱の1番目に位置付けるなど、当区の特徴を踏まえた施策を検討しております。
- ・港区将来ビジョンの策定・公表にあたっては、区内関係公署や地下鉄の区内各駅において配架するとともに、広報なごや港区版で特集記事を掲載し、港区ウェブサイトにおいても掲載するなど、様々な方法で周知に努めてまいります。
- ・区政の運営においては、区政協力委員を始めとした地域団体、ひいては区民全体の協力が不可欠であると認識しております。具体的な取り組み方については毎年度策定する港区区政運営方針の中でお示しし、また、事業の実施にあたっては、地域団体や事業者、関係機関と連携して取り組んでまいります。

## ●災害に備えたまちづくりについて

### 災害対策状況について

#### 【区民意見の概要】

- ・大規模地震の対策として、防潮壁の改修が着実に進められているとあったが、一般の区民または港区に勤務している方の耳には、情報として入っていないように感じる。「安心」を高めるために、具体的にどのように整備されているか、市政だより等に掲載してほしい。
- ・最近多発している自然災害や、発生が懸念されている南海トラフなどに備えて、住んでいる地域について知ることの必要性を感じている。地区防災カルテの作成に期待している。

#### 【区の考え方】

- ・防潮壁を始めとした防災施設の整備状況や、本市における災害対策の実施状況などについては、令和元年度港区防災調整会議で情報共有を図ったうえで、港区ウェブサイトに掲載するなどして、区民に情報提供してまいります。
- ・地区防災カルテについては、今後も地域との話し合いを通して、名古屋市ウェブサイトを随時更新してまいります。

### 備蓄物資等の保管場所の確保について

#### 【区民意見の概要】

- ・避難所開設に必要な備品や備蓄物資の充実を図ると同時に、現時点で配付されている備品や備蓄物資を含めて、これらを保管するために必要な場所の確保もしくは倉庫の設置をしてほしい。

#### 【区の考え方】

- ・備品や備蓄物資については、指定避難所の敷地内の建物及び倉庫において保管をお願いしているところがございます。今後、更新や拡充の際に保管場所を確保できないことが判明した場合には、その都度ご相談をお受けして対応してまいります。

### 同報無線について

#### 【区民意見の概要】

- ・防災スピーカーの音が全く聞き取れない。いざというときの避難情報が伝わらない懸念がある。そもそも学区内（神宮寺学区）に設置されていない。

#### 【区の考え方】

- ・港区全域にサイレンと音声を伝達できるよう、区内 30 箇所に防災スピーカーが設置されております。聞こえづらい地域については、調査をしたうえで増設を始めとした対応を検討するよう、関係局に伝えさせていただきます。なお、防災スピーカーの放送内容は、後からでも「同報無線テレホンサービス」（0180-995926）で確認することができます。また、テレビ、ラジオ、インターネットやスマートフォンのアプリなどで情報収集に努めていただくことをお願いするとともに、これらの防災情報の入手方法について、区民に情報提供してまいります。

## 家具の転倒防止について

### 【区民意見の概要】

- ・地震で怖いのは、津波もあるが揺れが一番怖い。家具の転倒防止対策を早急に実施してほしい。
- ・家具固定ボランティアの取り組みは必要としている人が多いのではないかと思う。高齢者の独居世帯などへの支援がいきわたるよう、対象者への周知が効果的にされるとよい。

### 【区の考え方】

- ・消防局が実施する戸別訪問による防災意識啓発事業と連携し、ひとり暮らし高齢者世帯等を含め、家具転倒防止の必要性について広く区民に理解を求め、周知をしてまいります。

## 成果指標について

### 【区民意見の概要】

- ・成果指標「『無事ですカード』を活用した安否確認体制づくりに取り組んだ学区の割合」と「妊婦・乳幼児の親の非常持出品の備え率」の目標値が低すぎる。

### 【区の考え方】

- ・成果指標「『無事ですカード』を活用した安否確認体制づくりに取り組んだ学区の割合」については、1年度あたり新たに1学区ずつ取り組むよう、目標値を見直してまいります。
- ・成果指標「妊婦・乳幼児の親の非常持出品の備え率」については、早急に100%となるよう、目標値を見直してまいります。

## ●安心・安全で快適なまちづくりについて

<b>生活安全について</b>
<b>【区民意見の概要】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・通学路で危険とされている道があり、具体的な場所などを確認し、改善してほしい。</li><li>・防犯灯が古くなり、取り替え期になっている。LED器具に取り替えているが、町内会の経費が枯渇してきている。今の申請方法より、簡素化してほしい。</li></ul>
<b>【区の考え方】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・通学路の交通安全施設の整備充実を図るため、毎年度、通学路安全対策検討会を開催しております。各学校からの要望事項等に基づいて、区役所をはじめ関係機関による協議をおこなって改善につなげてまいります。</li><li>・本市では、防犯灯LED化に係る経費に対して一部助成を行っています。また、申請方法の簡素化につきましては、地域の声を聞きながら関係機関へ働きかけてまいります。</li></ul>
<b>交通安全について</b>
<b>【区民意見の概要】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・「交通事故死ゼロの日」が長期間存在するが、「交通事故ゼロの日」に呼びかけを変えてみてはどうか。</li></ul>
<b>【区の考え方】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・平成20年1月に、交通安全に対する国民の意識を高めるため、国において「交通事故死ゼロを目指す日」を設けることとなりました。このことから、本市及び当区においても「交通事故死ゼロを目指す日」として取り組んでいます。</li></ul>
<b>町美について</b>
<b>【区民意見の概要】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・「清掃活動」年1回の全市一斉クリーンキャンペーンを増やしてみてもどうか。</li><li>・私は毎月、公園や道路などの清掃活動を行っている。草など自然のものはやむを得ないが、人工物（ペットボトル・タバコの吸い殻など）が捨ててある。特に信号交差点にはたばこの吸い殻、また低樹木にはペットボトル・ビール缶が低樹木の中に捨てられている。</li><li>・空家・空地の所有者の不適切な管理もあり、空家の通路や空地には、身の丈程の草が生い茂っている。冬には枯れて放火でもされたらと心配している。名古屋市では広報などされていると思うが、所有者へ個別に指示などしてほしい。</li></ul>
<b>【区の考え方】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・快適な生活環境を確保するため、全市一斉クリーンキャンペーンのほか、地域住民の積極的な参加による清掃活動が行われています。土木事務所、環境事業所と連携してこれらの活動を支援してまいります。</li><li>・ポイ捨てごみを削減するためには、地域住民の「まちを美しく」という意識を高めることが大切だと考えております。関係機関や地域の事業者等との連携・協働により、積極的な美化活動を行うなど、地域住民の「まちを美しく」という意識の向上を推進してまいります。</li><li>・空家・空地の不適切な管理は、防災、衛生、景観などの面から地域の生活環境に影響を与えるものと考えております。空家・空地が不適切な管理状態と判断した場合、所有者等へ文書等により個別に依頼してまいります。</li></ul>

<p><b>生活衛生について</b></p>
<p><b>【区民意見の概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なごやかキャットサポーター活動は、賛否両論ある中、認知度が低すぎるので、具体的な計画を策定してPR活動を積極的に進めてほしい。</li> </ul>
<p><b>【区の考え方】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なごやかキャットサポーター活動は、地域住民にご理解とご協力をいただくことが必要であり、認知度を上げることが重要であると考えております。今後も、広報なごや、回覧板や地域説明会の開催など様々な手法を用いて、周知を進めてまいります。</li> </ul>
<p><b>その他意見</b></p>
<p><b>【区民意見の概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安心・安全で快適なまちづくりに関しては、啓発活動が重要だと考えられるが、市民の関心を引くことは、中々難しいのが現状ではないか。まちづくりという観点からだけでなく、将来ビジョンにも寄せて、「暮らし」という観点にも注目した啓発PRを実施すると良いのではないか。</li> <li>・築地口交差点の自転車の放置がひどいため、景観も悪く、交通安全の妨げにもなる状況である。国道23号線下に駐輪場があるが、ほとんど利用されていない。現状に合わせた対策をしてほしい。</li> </ul>
<p><b>【区の考え方】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・港区将来ビジョンは、信頼と安心を高めた「暮らしやすいまちづくり」を目指すうえで策定されるものです。いただいたご意見を参考にしながら、「暮らし」という観点にも注目した啓発活動に努めていきます。</li> <li>・放置自転車は、歩行者の通行障害のみでなく交通事故の原因や緊急時の防災活動の支障になるほか、都市の美観を損ねることにもなります。いただいたご意見については、関係局に伝えるとともに、今後の参考とさせていただきます。</li> </ul>
<p><b>【区民意見の概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・レゴランド付近で大型トラックが路上駐車・アイドリングをしています。自動車泥棒に悪用されないか、職務質問してほしい。</li> <li>・バス停にタバコの吸い殻を多く見かけるので、バス停の表示塔に禁煙のお願いを表示してはどうか。</li> <li>・高齢者世帯を24時間365日体制でパトロールして火災ゼロにしてほしい。</li> <li>・「環境への配慮」が不足している。温室効果ガスを削減すべく、普段から皆が省エネ意識を持って生活することや、ゴミの分別・削減、緑の育成など、この時代に必要な課題だとの認識を持っている。</li> <li>・タバコと排ガスの対策を進めてほしい。</li> </ul>
<p><b>【区の考え方】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いただいたご意見・ご提案については、関係局に伝えるとともに、今後の参考とさせていただきます。</li> </ul>

## ●子育て支援と健康福祉のまちづくりについて

### 子育て支援について

#### 【区民意見の概要】

- ・今後も、住みやすく子育てしやすい、帰りたくなる港区になるように、色々と考えていってほしい。
- ・子育て支援には子育ての経験者である女性高齢者の活用。例えば子育てサロンに子育て中のお母さんと女性高齢者が交流する場をつくるのはどうか。
- ・不安定な経済状況により、子育てしにくいと考えるようになる。
- ・子育てしやすいまちづくりとして、病児保育施設を充実して欲しい。
- ・実際に自分自身が働き始め、子育てしながら働く大変さを現実を感じている。大半の企業が9時始業にも関わらず、トワイライトが9時開始と驚いた。働きながら子育てしやすいまちづくりを目指して更なる環境を充実してほしい。

#### 【区の考え方】

- ・子育てに不慣れな若い世代が多いため、子育ての負担感や孤立感を解消し、子育てを楽しむことができるよう、子育て情報の発信と段階に応じた切れ目ない支援を行ってまいります。
- ・学区子育てサロンは、ご意見のように子育て経験もあり地域福祉に協力いただいている主任児童委員を中心に、民生委員など経験豊かな地域の方々により開催されております。今後もさらに、子育て中のお母さんが子育て経験者と交流・相談ができる場となるよう取り組んでまいります。
- ・子育て世帯の負担軽減のため、2019年10月より幼児教育・保育の無償化が実施され、2020年度より高等教育無償化が始まる予定です。
- ・病児保育として本市では「病児・病後児デイケア事業」を実施しています。この事業は、保護者の勤務などの都合により家庭での育児ができないときに、一時的に預かる制度で、市全体で20ヶ所実施されています。(2020年1月現在) なお新たに2020年2月12日に瑞穂区、3月16日に千種区にて開設されました。当区内では親愛保育園にて、病後児保育室「すくすく港」を開設しています。
- ・市内、全261小学校で、トワイライトスクール又はトワイライトルームが実施されており、港区内では3か所トワイライトルームが実施されています。(トワイライトルーム：授業のない日(土を除く)は8時～、土曜日は9時～実施) また、港児童館に留守家庭児童クラブがあり、学童保育所は港区内6カ所あります。市では、子育て家庭のニーズ等を踏まえ段階的にトワイライトスクールからトワイライトルームへ移行することとしています。



## 児童虐待防止について

### 【区民意見の概要】

- ・児童虐待への取り組みは、児童本人、家族（親）、行政、学校の4身1体が必要ではないか。

### 【区の考え方】

- ・児童虐待の早期発見・的確な対応のため、区役所はじめ関係機関である児童相談所、保健センター、警察署、学校、保育園のほか、医療機関、弁護士などで構成される「なごやこどもサポート港区代表者会議」を開催し、連携を図っております。また、関係機関が集まり、個別の世帯への具体的な支援を検討するサポートチーム会議を開催するなど、児童・保護者への的確な支援をするよう努めております。

## 高齢者福祉について

### 【区民意見の概要】

- ・高齢者がいきいきと活動できる場づくりを、多く工夫してほしい。
- ・健康寿命と寿命が等しくなることが望ましい。そのための地域包括ケアを進めてほしい。
- ・行政としては、どうしても住民へのサービスが主体になることは致し方ないが、住民相互が主体性を持って取り組むような方向に誘導する施策を検討してはどうか。例えば、高齢者が増加することを考慮し、元気な高齢者が地域に貢献するのに、有効な活用方法を考えるなど。
- ・人生100歳時代、高齢者について以下のとおり考える。
  - (1) 「元気な高齢者」には仲間との交流会の充実を図る。
  - (2) 「少し体力が落ち弱ってきた高齢者」には、地域の中での見守り活動を充実させ、日常生活での支援活動、地域のボランティア・区政協力委員を、組織的に支える。しかし、(1)(2)共に担い手の資質が問われる事となるため、区役所や社会福祉協議会を通じ、担い手を育成する講習会を頻繁に開催し、地域貢献、地域活性化に向けての人材を養成する。そして、日頃の活動の成果を披露できる場を作ったり、高齢者が屋外に出て活動することを目的としたポイント手帳を発行するなどしてはどうか。

### 【区の考え方】

- ・高齢者がいきいきと過ごせるまちを目指して、元気な高齢者が地域で貢献できるよう、地域での社会参加の場づくりとして、区内の公共スペースでの花壇づくりを支援する「港区役所いきいき高齢者プロジェクト」に取り組んでおり、令和2年度は4か所での実施をめざしております。これらの取り組みをはじめとした高齢者の社会参加や介護予防に関する情報発信に努めながら、地域包括ケアの推進を図ってまいります。
- ・住民相互が主体性を持ち、地域の見守りの一助ともなるよう、認知症サポーター養成講座等を受講した方により、「港区認知症になっても安心して暮らせる町づくり隊」を結成していただいております。この隊の名称の思いのもと、ボランティアとして地域で様々な活動をすすめてまいります。いずれの事業もその推進にあたっては、ご意見を踏まえながら、日頃の活動の成果が分かりやすくなるよう工夫し、やりがいを持って活動できるようにしてまいりたいと考えております。
- ・港区社会福祉協議会においては、高齢者の交流の場への支援として、「高齢者サロン」の推進を行っているほか、見守り活動の支援として、「ふれあいネットワーク活動」により地域でのネットワークづくりを行っております。また、こうした地域でのボランテ

ィア活動等の担い手の発掘については、今年度策定した第4次港区地域福祉活動計画の「輝いてミーナ」部会において取り組んでまいります。さらに、やりがいを持って地域でのボランティア活動ができるよう、地域での一定のボランティア活動に応じ、ポイントを付与しながら、高齢者のちょっとした困りごとを地域住民のボランティアが解決する「地域支えあい事業」を行っております。引き続き、港区社会福祉協議会と連携しながら、ご意見を踏まえ、高齢者福祉のさらなる推進に努めてまいりたいと考えております。

## 障害者福祉について

### 【区民意見の概要】

- ・障害者福祉については、子どもの頃から障害者と触れ合ったり、話を聞くような場所を設ける。純真な気持ちの時に触れ合うことで、大人に成長した時でも自然な形で認め合うことが出来るのではないか。例えば、学校での授業、トワイライト等に入れるなどを検討してはどうか。

### 【区の考え方】

- ・本市では、子どものころから、障害の有無にかかわらず互いの個性を尊重し合いながら学べるよう、インクルーシブ教育システムの考えを取り入れております。また、幼稚園・保育所における障害児の受け入れの推進や放課後事業での障害児の受け入れ促進を図り、障害に対する理解や交流及び共同学習を推進しているところです。当区においても、障害当事者との交流の機会である「あなたと私の架け橋宅急便」を様々な場所で実施することで、障害当事者とのふれあいを大切にしながら理解の促進を図ってまいります。また、港区障害者自立支援連絡協議会のネットワークを活用し、障害の有無に関わらず、子どもたちが交流しながら成長できるよう取り組みを進めます。

## ●魅力あふれるまちづくりについて

### まちの魅力向上について

#### 【区民意見の概要】

- ・築地口から名古屋港へ向かう江川線の街路樹を花の咲く木にするなど、歩く人が楽しむことができるように、まちの魅力向上をしてほしい。
- ・荒子川公園を整備して、主な魅力資源の一つになれば良いと思う。
- ・魅力あふれるまちづくりについて、区民の誇りと愛着を育むことが目標とされているが、それらは、よそ者との接触によって触発され気づかされる、醸成される場合が多いように感じる。よそ者を積極的に呼ぶイベント等を催し、そのおもてなしをするコミュニティを育むことを通して、誇りや愛着を育む戦略が大切ではないか。
- ・「現状」に年間来館者数の多い「ららぽーと」を記載するとともに、「課題」に港区内各施設の連携、面的な賑わい創出を加えてほしい。民間では各社の思惑の違いなどにより必然的に限界があるため、港区内各施設の連携を行政が誘導して「繋げる」ことで、さらなる魅力あふれるまちになる。

#### 【区の考え方】

- ・江川線をはじめとした港区内の様々な道を歩いて楽しむとの視点は、大切なことだと考えています。街路樹や道路については、所管局において、適切な改善、維持管理に努めておりますが、その活用や情報発信により、まちの魅力向上につなげてまいりたいと考えております。
- ・荒子川公園については、所管局において適切な維持管理に努めているところですが、区役所もその魅力の発信を行っていきたいと考えております。
- ・区外の方との交流は、区民の誇りと愛着を醸成していくうえで大切なことだと考えております。港区の魅力資源へ区外の方を呼び込み、区民との交わりが生まれる中で、区民の誇りと愛着が醸成されていけばと考えております。
- ・港区将来ビジョンに記載していない商業施設など、民間事業者と連携した賑わいの創出につきましては、本市の関係局とも調整しながら検討していきたいと考えております。

### 地域コミュニティについて

#### 【区民意見の概要】

- ・アパートの住人などで町内会に入らない人がいる。一方で町内会をやめたけれど、情報が入ってこなくなったので再度入りたいと言ってきた人がいた。町内会は本人にとって重要な情報源となるので、住所を移った時に、その重要性を教えてあげられるとよい。
- ・地域コミュニティの活性化は、防災・子育てなど多くの側面において過しやすい地域づくりに関わり重要である。コミュニティを今後支える若年層に関わってもらえるようなアプローチが進むとよい。

#### 【区の考え方】

- ・町内会・自治会の活動内容や加入方法について、転入者等に対して情報提供していきたいと考えております。また、地域コミュニティの重要性について、若年層の方へもご認識いただけるような広報等を地域団体と協働して実施していきたいと考えております。

## 多文化共生について

### 【区民意見の概要】

- ・港区にも外国人が多くなっている。日本語教室を開いたらどうか。
- ・九番団地のような多様な国籍の方々が住む場所を持つまちとして、他のエリアよりも積極的に暮らし方を考えてほしい。今後も多くの外国人の方が訪れると思うので、国籍にとらわれず、お互いが楽しく暮らせる未来を描いていけることが港区の魅力にもつながる。
- ・外国人住民が地域コミュニティの一員になることが推進されるようなコミュニケーションの支援は大切だと思うが、もう少し具体的な支援の方法などがあれば知りたい。
- ・日本の人口が減少するにつれて、外国籍の方々が港区で働くことも、より一層増えるのではないかと思う。そのような方々が、お祭りなどの地域の文化を楽しんで、交流できるような取り組みがあったらよい。

### 【区の考え方】

- ・港区には多くの外国人が住むようになっており、その外国人の日本語教育をどのようにしていくのが課題となっております。現在、所管局において、地域日本語教育の体制づくりが検討されているところですが、当区としても協力していきたいと考えています。
- ・お互いが楽しく暮らせる未来を描いていくこと、目指すべき社会を示すことは大切だと考えております。港区将来ビジョンでは、国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的な違いを認め合い、対等な関係を築きながら一緒に暮らし、またそれらの人々のふれあいが港区各地にあり、それぞれの特性が発揮されている多文化共生社会を掲げており、そのような社会を目指して、施策を進めていきたいと考えております。
- ・外国人住民と地域の人々のコミュニケーションの支援として、防災などの関心事項について多言語で情報提供し、話す時に役立ててもらうことなどをし、外国人住民が地域コミュニティの一員になることを促進していきたいと考えております。
- ・外国人住民にお祭りや文化を楽しんでもらう取組みは大切であると考えており、みなと国際交流のつどいや区民と外国人住民の交流事業に協力をしてまいります。

## その他意見

### 【区民意見の概要】

- ・不安定な経済状況により余裕がないため、地域活動に参加しようと思う気持ちになれないし、区政に関心がない。
- ・私は県外から引っ越してきたため、港の人々の気さくなお人柄や、お祭りに対する情熱は、私の地元にはないものだと驚いた。たくさんの人や物が行き交う港ならではの文化なのではないかと思う。

### 【区の考え方】

- ・町内会・自治会をはじめとした地域団体は、児童の見守り活動の実施、地域の清掃活動、記念行事、お祭りなどのイベントを開催するなど、さまざまな活動を通じて地域住民や世代間の交流と親睦を深めています。当区としては、そのような地域団体の活動内容や重要性が理解されるように、地域への情報提供や広報など地域コミュニティ活性化に向けた取り組みを支援してまいります。
- ・港区には、戦後から続く「みなと祭」などのお祭りがあり、区民に支えられた港ならではの文化があります。当区としても、引き続き、そのような魅力を向上させ、発信していきたいと考えております。

## ●住民に身近な行政サービスづくりについて

<b>区役所窓口について</b>
<b>【区民意見の概要】</b> ・相当改善されてきたが、区役所職員の更なる窓口対応力アップをしてほしい。
<b>【区の考え方】</b> ・区役所窓口におけるお客様満足度向上のためにも、窓口アンケート結果を踏まえた職場内研修と区全体での接遇研修の実施により、職員の接遇能力の更なる向上を図ります。
<b>市民への広報について</b>
<b>【区民意見の概要】</b> ・行政の行事やお願い事は、繰り返しPRすることが大切である。 ・どんなに良い取り組みを行ったとしても、区民に対する周知が出来ていなければ、何の意味もなくなる。周知方法をどのように工夫するのか、十分な検討が必要である。 ・誰にでも分かるように表現してもらえるとよい。 ・区民に簡単に分かるように、かつ簡単に実践できるような取り組みをしてほしい。
<b>【区の考え方】</b> ・区の事業をはじめとした区政に係る広報につきましても、様々な機会を捉えた効果的な広報を実施するとともに、分かりやすい言葉遣いや内容とするように努めてまいります。

## ●その他

<b>区政への提案</b>
<b>【区民意見の概要】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・区役所にやってもらいたいことではなく、区役所がきっかけになり、この街に住む人、関わる人（企業・団体）が増えていくことになればよい。</li></ul>
<b>【区の考え方】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・区政の運営には、区民や事業者との協力・連携が不可欠です。様々な事業や啓発活動を実施する中で、区民の区政への参画を推進してまいります。</li></ul>
<b>その他意見</b>
<b>【区民意見の概要】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・「各種上位計画との連携・調整」が不足している。現在の行政制度ではやむを得ないところもあるが、例えば中川運河再生計画など、各部局の役割・責任を明確にして進める余地はあるのではないか。中川運河は多くの区を跨ぎ、複数の市民・事業者・行政が関係するが、当再生計画を計画的かつ組織的に進め、水上交通の活性化に繋げてほしい。</li><li>・名実ともに港区の中心となる「港区役所駅」を改修（構造・外観など）してほしい。</li><li>・アジア大会の選手村として整備される名古屋競馬場跡地に建設される宿舎について、賃貸式の住宅ではなく、分譲式の住宅として利用すべきである。港区では賃貸式の住宅では、今後定住は困難と思われる。</li></ul>
<b>【区の考え方】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・いただいたご意見・ご提案については、関係局に伝えるとともに、今後の参考とさせていただきます。</li></ul>